

大阪錦画新話

第九十号

廣信堂  
阿波文板

西京下京第二十三番門屋町二丁目

金網職営業 娘はる當二十一

あるが親類より養子に相すけり内縁の男有る

ゆる心お染ざれども親と親類をえんり承知とて

吉日をもちみ婚姻の取違定まり

とれはる車 右内縁の男心中だそ

あはれもろろ寺町四茶大雲院寺内

元親の墓所おちりて明治八年

第七月二十七日のまのころ有明

の月ともふ刺刀あきき自害

いせり女の道たつとあはれ

家名相續のため花婿とむ

つを育て親の状を

義とて身を捨てし

てめりもなん孝道おとむる



大阪錦画新話 19号 文庫10-8067-11